

屋内貯蔵所構造設備明細書

【記入例】

事業の概要		建築塗装業					
建築物の構造	階数	1	建築面積	20 m ²	延べ面積	20 m ²	
	壁	延焼のおそれのある外壁	コンクリートブロック	柱		床	コンクリートブロック
		その他の壁	コンクリートブロック	は	り	鉄骨	屋根又は上階の床
	窓	網入りガラス	出入口	甲種防火戸	階段	1	軒高 階高
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造		階数		建築面積	m ²	延べ面積	m ²
		建築物の構造概要					
架台の構造		架台設置せず					
採光、照明の設備		採光については網入りガラス窓(H0.5m W1.2m)を設置 照明については安全増防爆型蛍光灯2基の設置					
換気、排出の設備		強制排気筒設置(耐圧防爆型排気ファン付き) 20cm×30cmの吸気口(引火防止網付き)					
電気設備		防爆指針に基づく電気器具及び配線工事					
避雷設備		独立避雷針(第1種接地)					
通風、冷房装置等の設備		該当なし					
消火設備		ABC粉末消火器20型2個					
警報設備		加入電話					
工事請負者住所氏名		〇〇市〇〇町〇〇〇番地 〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇 電話 0000(00)0000					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。